

学校の取組

総合的な学習の時間の取組み
久著呂中央小中学校

こんにちは、久著呂中央小中学校です。今年度は、中学校に新入生を迎え新たな気持ちで新学期を迎えることができました。小学生7人、中学生3人と少人数ではありますが、それぞれが大きな希望と目標を胸に進級することができました。

今回は、本校の総合的な学習の時間の取組みについて紹介します。

◆ふるさとの自然を生かして
久著呂の総合的な学習は、花壇作り・農園作りからスタートします。身近な自然から学ぶ体験活動を通じて、ふるさとを知り、生きる喜びや



自信をつけていきます。これを「MY Farm MY Garden（ふるさとを育てよう）」と呼んでいます。玄関前の大きな円形の花壇作りでは、自分たちがどんな花を育てたいか、どのような花壇にしたいのかを考え、花壇が花でいっぱいになり、それを見た人がどのような気持ちになるのか感じながら計画を立てていきます。苗から育てるのは、とても根気のいる作業です。それだけに花が咲いたときの喜びは大きいものとなります。農園では、それぞれが担当の野菜を決め自分たちで作り方を調べ、収穫まで責任を持って作業を進めていきます。畑を耕す子どもたちの汗は、土からいろいろなことを学んでいる象徴ともいえます。花壇も農園も手間と時

間をかけ、じつくりと久著呂の自然と対話しながら自らも成長していきます。

◆ふるさとから学ぶ
子どもたちの周りには、たくさんさんの知らないことや新しく疑問に思ったことなどがあ



ふれています。それらを子ども自身が掘り起こし、新たな学びにつなげていきます。それを「MY Study（ふるさとを調べる）」と呼んでいます。身近にある素材や本物の素材から、主体的に生きた知識を学び、これからの生活に生かしていきけるようになります。学んだことは、自分なりの方法でまとめ、発表会という形で友達や保護者・地域の人に還元します。

◆ふるさとの人とともに
小学校では、日頃お世話になっ

ていいる、保護者・地域の方々を招き、自分たちが春から農園で作った野菜を使った料理で「お食事会」を開きます。自分たちで計画を立てることにより、主体的にふるさとの人たちと関わる姿が見られます。中学校では、社会体験学習や職業体験学習が行われます。これを「Wide Study（ふるさとに役立てよう）」と呼んでいます。体験場所など自分たちで決

め、自分たちの将来を考える良い機会となっています。



北海道日本ハムファイターズ

「212物語」 標茶町編

放映日のお知らせ

北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」が昨年の9月に本町を訪れ、「212物語」の撮影が行われました。

地域の魅力を紹介する「212物語」が、札幌ドームの大型ビジョンで放映されます。

標茶町編は下記のホームゲームで放映されるのでお知らせします。

■日時／4月14日(土)、東北楽天戦（午後6時試合開始）
※放映時間は、午後5時前後からの約4分間となります。

■場所／札幌ドーム球場

ア このコーナーでは、**ア**ンシン、**ア**カライ、**ア**ットホーム、**ア**ツとした情報などみなさんの**ア**をお届けします。

ミニテニス

今標茶でブーム!?
子どもからお年寄りまで
楽しめるスポーツ

どんなスポーツ?

ラケットは通常のテニスラケットの一回り小さい専用のものを使います。
ボールはソフトボールより少し大きいビニール製のものを使います。
コートは屋内のバドミントンコート（ダブルス用）を使います。
ネットの高さは1m。ゲームは基本ダブルスで行い、必ず1バウンドしてから打ちます。1セット6点で3セットマッチです。



できたきっかけは?

ミニテニスはお年寄りを対象としたスポーツとして、昭和61年に東京都立川市で考案され、シルバー健康体力作り教室として行われました。

それをきっかけに全国でブームとなり、平成8年には「日本ミニテニス協会」が設立され、現在では若い人からお年寄りまで幅広く行われています。

標茶でもブームに!!

磯分内地区の体育指導委員の指導のもと、仲間内で盛り上がったのがきっかけに平成16年には磯分内ミニテニスクラブが設立されました。現在では会員25人で、小学生から最高齢は84歳の方まで幅広い年齢層で活動しています。

また、教育委員会主催の健康づくり運動教室を通して体育指導委員や磯分内ミニテニスクラブの指導のもとミニテニス講習会が行われ、それをきっかけに平成23年度には虹別ミニテニス愛好会（会員11人）と標茶ミニテニス同好会（会員24人）が設立されました。現在では町内の広い範囲で行われています。



標茶ミニテニス同好会



磯分内ミニテニスクラブ



虹別ミニテニス愛好会

第1回標茶町ミニテニス大会

2月26日に農業者トレーニングセンターで第1回標茶町ミニテニス大会が開催されました。町内から集まった32人が4人ごとのブロックに分かれてリーグ戦を行い、日下巧さん（磯分内ミニテニスクラブ）が優勝しました。なお、準優勝は力武勝行さん、3位は野崎哲矢さんとなっています。

以上のように町内全域で活発に行われているミニテニス。あなたも健康や仲間づくりのためにやってみませんか。

- 問い合わせ ● 標茶ミニテニス同好会（農業者トレーニングセンター ☎485-2434）
● 磯分内ミニテニスクラブ（大橋三世さん ☎486-2464）
● 虹別ミニテニス愛好会（伊藤豊実さん ☎488-2325）

